

森田ひろゆき

未来を拓く！ 活動レポート Vol. 7

令和6年10月発行 森田ひろゆき後援会

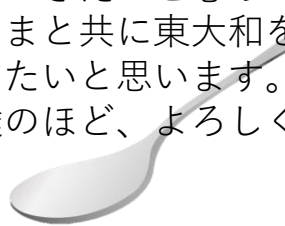


天国と地獄のスプーン

皆さまこんにちは、森田ひろゆきです。
「長いスプーン」の話をご存じでしょうか。
天国と地獄では、どちらも同じ長いスプーンを使って食事をします。地獄では皆が自分で食べようとしてうまくいかず、争いが絶えません。一方、天国では互いにスプーンを使って相手に食べさせ合い、皆が満腹になり、幸せに暮らしています。天国と地獄は随分違う世界だと思われていますが、実は全く同じ世界で、**お互い協力し合うことがいかに大切か**を教えてください。

「東大和」の「大和」には、「大きく和する」という意味があります。私もこの精神を大切にしていきたいと思っています。

そして、皆さまと共に東大和をより良いまちにしていきたいと思います。今後ともご支援、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



令和5年度決算

9月に行われた定例会で可決された令和5年度決算は、一般会計予算と特別会計を合わせ**総計決算額は歳入は約594億円、歳出は約566億円**、前年度比歳入で0.6%減少、歳出で1.2%増加している。一般会計歳入では**市税が約129億円で前年度比1.2%減少**。市民税個人分で約1.0%、市民税法人分で26.3%減少した。令和5年度実施した事業は、新型コロナ、物価高騰対策で**高校生等応援給付金や学校給食食材料費高騰対応助成**、子ども・子育て支援では**子ども発達支援センターつむぎ東大和及び東大和どろんこ保育園の施設開園に向けた事務等**、学校教育施策については、**国際理解教育の推進を図るため中学校全校においてのオンライン英会話レッスンを導入**したことなど、財政指標について、財政健全化法に基づく各指標は、**健全性が保たれた**内容となった。

東大和市の主な動き

子育て世帯の負担軽減を行うため学校給食費の無償化等を実施予定。
対象:市立小中学校児童・生徒 期間:令和7年1月(3学期)から当面の間

清原中央公園運動広場がオープンしました。東大和市で初めての人工芝グラウンドで、サッカー、アルティメット等に利用できます。

令和7年4月1日付東大和市の正職員を募集しています。
【一般事務(2・3類・土木技術・建築技術)】

狭山緑地フィールドアスレチック内において、都内最長を目指したローラースライダーの整備等の改修事業が進められています。

公益財団法人自転車駐車場整備センターが管理運営する公共自転車等駐車場の利用料金に変更されます。(令和7年4月1日から)

市役所5階 教育総務課
042-564-1282

市役所5階 生涯学習課
042-563-2111 (内線1553)

市役所4階 職員課
042-563-2111 (内線1331)

市役所2階 都市基盤課
042-563-2111 (内線1213)

市役所2階 都市基盤課
042-563-2111 (内線1213)

令和6年6月定例会 一般質問

空き家対策についてと AEDの普及について

問 空き家対策の取組は。

答 令和4年度に空き家対策ハンドブックを作成し、令和5年度には旧耐震木造住宅の除却費用に対する助成制度を開始している。

問 関連団体との連携状況は。

答 空き家の所有者等が抱える様々な課題に対応するため、令和5年度から関係団体等と協力・連携した相談体制を構築している。

要望 空き家をネガティブに捉えるだけでなく、空間資源としてのポジティブな発想での取組を望む。

問 消防団ポンプ車にあるAEDを、地域の安心安全のため、常に使える状態にする必要があると考える。屋外設置の課題は。

答 屋外設置の場合、高コストや盗難リスクなどの課題がある。

問 AEDに関する市民意識向上のための取組は。

答 北多摩西部消防署と連携を図り、市報や市公式LINE等のSNSを活用してAED普及のための周知を行っている。

要望 消防団詰所などへのAEDの屋外設置や、より多くの市民が救命講習会に参加できるような環境整備を望む。

令和6年9月定例会 一般質問

コミュニティ・スクールの充実と 中学校部活動の地域移行について

問 市は、市内の全小中学校をコミュニティ・スクールに指定した。今後、期待する役割を伺う。

答 教育活動や地域学校協働活動の充実や活性化を期待している。

問 小中一貫教育へのお考えは。

答 制度として小中一貫教育は導入していないが、中学校区の学校で、学力向上、教職員の相互理解、小中の円滑な接続に取り組んでいる。

要望 コミュニティ・スクールの充実への取組は、子供たちの教育だけでなく、地域課題解決の鍵、さらなる推進を要望する。

問 部活動地域移行の現状を伺う。

答 令和5年度から実施のアルティメット、バドミントンのほか、令和6年度は体操クラブを加えて実施している。

問 指導者の確保は今後どのように考えているか。

答 部活動を希望する教員の兼業や地域団体との連携により、地域人材や専門性の高い指導者の確保に努めていきたい。

要望 部活動地域移行は大きな改革、予算、人材確保、施設利用など課題は多い。地域の特性を踏まえて推進してほしい。



左 視察先での総務委員長挨拶



右 狭山神社での盆踊り

ひきこもり相談窓口のご案内

【東大和市では、ひきこもりに関する相談窓口を開設しています。】

開所日：月曜日から
金曜日（祝日除く）
時間：午前9時から
正午、午後1時から
4時30分
場所：市役所2階
福祉推進課となり
相談費用無料

（電話相談・対面での
相談・メール相談）

☎：042-567-5077

✉：report@city.higashiyamato.lg.jp



プロフィール（森田博之）

昭和45年3月生まれ 戌年 牡羊座
家族：妻・長女・長男・母
東大和市一小、一中、武蔵村山高校
明星大学理工学部卒業

保険代理業に25年間携わる。FP2級技能士
平成31年4月市議会議員に初当選、空手道愛好会会長、
(一社)日本空手道道場会常任理事、元東大和一小PTA会長
東大和青年会議所第22代理事長、元東大和市消防団員



ホームページはこちら
moritahiroyuki.jp



ご意見ご要望はこちら

森田ひろゆき後援会

〒207-0004 東大和市清水5-1093-1-5

電話:050-3552-8443 FAX:050-3457-4548

E-mail:morita@moritahiroyuki.jp